

新飯能

発行 党 日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江 972-6401
山田とし子 973-4710
新井たかくみ 978-0175
滝沢おさむ 972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所416)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

税負担は変わらない？ 批判の声 国のPRそのまま広報に

「広報はほんのう」十一月一日号が配布されましたが、三面使った税金問題が特集になっています。そのなかで、「税源移譲であなたの住民税が変わります」と大見出し。

「税負担は、住民税が増えても、所得税が減るため、納税者の負担は変わりません」と大宣伝をしています。

市民の方から、「そんなことはない。計算してみたが大変な増税になっている」と疑問の声が寄せられました。

この広報には、からくりがあります。一、二面は、三位一体改革・税源委譲のための所得税と住民税の税率変更を強調しています。しかし、問題は、自民党・公明党がすすめてきた大増税を全く含めていないことです。

相次ぐ増税
この間強行された、定



率減税の縮小・廃止、六五歳以上の非課税の廃止、老年者控除の廃止、公的年金控除の縮小、妻の非課税措置の廃止などで、市・県民税の大増税になっています。この他に、配

偶者控除や特定扶養控除の廃止などで所得税も大増税に。
特に、これらの大増税は、税金だけでなく、介護保険料や保育料などにも連動し、大変な負担増が家計にのしかかってきており、さらに深刻です。

税金かけて増税隠し
大増税に全国の役所に

苦情と抗議が殺到していることから総務省は、「税金は変わっていない」という宣伝をカラー刷りのリーフを配布したり、市町村の広報を使ってさせているのです。これにも莫大な税金が使われています。

庶民には大増税 大企業には減税

試算によると所得二〇〇万円の家族四人で、二四万四千円の負担増。一方大企業・高所得者は、八〇年代以降連続して引き下げられています。トヨタ自動車は、八六年と比較すると二八五六億円

飯能市立病院問題 第2回学習会
地域になくならない病院
入院できなくなったら大変!
11月25日 東吾野公民館ホール
(土)午後1時30分～

お話しする人 金川 佳弘さん
●プロフィール 青森県五所川原市立西北中央病院勤務/西北五地域医療を守る住民の会役員/自治労連医療部会責任者
お話のテーマ
飯能市立病院の現状分析とこれからの課題
— どうしたら市民本位に改革し守ることができるか —



政府は「財政再建」のために増税が必要とされています。原因は大型公共事業や、大企業

正社員

▼本人
年収(円) 万円
▼配偶者
配偶者() いる()いない
年収(円) 万円
▼扶養する子ども 人

アルバイト

年収(円) 万円
職場の社会保険() ある()ない

高齢者

▼本人
▽収入(年額) 万円

入力するページ

あなたの負担は? あなたの増税額がわかる負担増シミュレーションが好評です。日本共産党のホームページをご覧ください。

波 紋

数学者のピーター・フランクルさんが「わたしの教育再生」(朝日)で、「日本人が英語ができない最大の理由は、日本語ができないこと。」と書いています。はつきりそう言われると英語ができない自分の日本語のおぼつかささを思い、うなづかざるをえないのですが、昨日はクローズアップ現代で、「読み書きできない若者」を特集していました。若者の六割が本を読まず、「憂える」(懐柔)の意味がわからないというのです。これからの日本はいったいどうなってしまうのか心配です。文科省は国民は人前で話す力がないと思つたのでしよう。タウンミーティングでは発言を事細かに指示して教育基本法改悪賛成の「やらせ」質問。教育にかかわる者のやることではないでしよう。税金を一ヶ所一千万円も使つての政府の「犯罪」です。こんなひどい法案を成立させるわけにはいきません。

市立病院問題

多くの声を無視して「手直しせず」

懇談会が入院廃止の最終報告を確認

飯能市の保健と福祉の将来を考える懇談会（御船洋会長）が、十一月六日開催され、最終報告を確認しました。

会議に先立って、十月一日広報に報告案を掲載し、市民の意見を聞いた



結果が報告されました。

報告では、四〇件の意見が寄せられ、「入院廃止に反対」または「真剣に経営改善に取り組んでから結論を出すよう」を求める声が多かった。しかし、「最終報告は手直しはない」というもので、何のために意見を聞いたのが問われるのではないだろうか。

委員の中からも、「飯能市のベット数は足りていないというのに、五〇床減らしてしまつてよいのか、民間委託も考えら

れないのか」「今まで経営努力はできていたのか

疑問」「パブリックコメントでこんなにも全市民的意見が寄せられたのは異例なこと、地域エゴではなく、建設的意見も多い。今後、住民の声を十分聞いてほしい」などの声が出されました。

御船会長は市長に対して、「この報告が市の意志決定を拘束するものではない」と強調しましたが、今後、市民の声を踏まえた市の対応が求められます。

使用料金等の違い 民間との比較

相次ぐ医療改悪で患者負担が増えているなかで、市立病院と民間との患者負担の違いが注目されています。

下表は、民間病院との比較の一例ですが、1ヶ月入院した場合、個室で20万円以上、4人部屋でも3万~6万円もの負担に差が出ています。経済的側面からも公立病院の役割は益々重要になるのではないのでしょうか。

区分	飯能市立病院	民間病院
差額病室 使用料(個室)	(市民) 3,000円	10,000~ 20,000円
室料 (4人部屋)	0	1,000~ 2,000円
入院保証金	0	5万~15万円
タオル料	0	900~ 1,200円
診断書	1,000円	5,250円前後
諸証明書	500円	2,000円前後
死亡診断書	2,000円	10,500円 前後

一斉地方選、参院選勝利を！ 楽しく、元気がでた 赤旗まつり



三日から五日まで、東京都江東区夢の島で第三九回赤旗まつりが四年ぶりに開かれのべ二〇万人が参加しました。来年のいつせいで地方選挙と参院選の勝利をめざす決意と元気がふれるつどいとになりました。飯能からも各後援会から一四〇名が参加しました。

ステージ。スポーツ広場、青空寄席や大道芸、猿まわしなど子どもたちも大喜び。北海道から沖縄の物産展など好評でした。

中山在住 佐藤弘さんの感想

「赤旗まつり」にどう参加するか考えていた時「赤旗」に「子どもを守るうた」の合唱団募集の記事が目にとまりました。「子どもを守るうた」は、労働者作曲家「荒木栄」が勤務評定反対の中で誕生させた歌。今は、教育基本法改悪反対の中で、

歌い広められています。

六十歳、定年の記念に「あの中央舞台に立って二〇〇名の人たちと歌ってみたい」と申し込みました。夜なべ、行きの電車で必死に暗譜しました。曲の最後の一節「子どもたちを戦争に送るな」を歌い上げ、万来の拍手に胸が熱くなり、楽しく、記念に残る「赤旗まつり」となりました。

山下由治さんの句

旗まつり
唱歌を空に
吹き上げて

喜んでくれるお年寄りのために 配食サービス始めて十四年

配食ひまわりの会が受賞



配食ひまわりの会（山崎トヨ子会長）は、長年への配食サービス活動が

「社会福祉の増進に寄与し、その功績を評価する」として、このほど飯能市表彰を受けました。

配食ひまわりの会が、市内で初の配食サービス活動を開始したのが平成四年四月。月二

回の配食サービスとともに、「元気ですか」と声かけや「見守り」活動が高く評価されました。

十一月七日、配食サービスの日です。朝七時に集合、九時には盛りつけが始まります。きれいに盛りつけられたお弁当にはボランティアのみなさんの心がいっぱい詰まっています。遠いところは東吾野の八徳、ユガテまでボランティア運転手さんと美味しいお弁当を届けます。この日のメニューは、塩鮭、薄切りトンカツ、切り干し大根の煮物、

調理十八人、運転七人で、登録しているお年寄り九〇人、市内全域八コースに分けて届けています。

この日の活動の反省会が終わったのが午後四時です。「大変だけど、喜んで待っているお年寄りが沢山いるので励みです」と山崎さんは語っていました。